現代の子どもたちに見られる課題（2022 PISA調査より）





主体的に学ぶ自信（自己効力感）の低さ

学ぶ意義や価値の実感の弱さ

失敗を恐れ、挑戦を避ける傾向

楽しそう！できそう！やってみたい！→できた！もっと学びたい！
（活動意欲・学習意欲の向上）

・学びたくなる
環境づくり
・子どもの挑戦を
支える援助



・試行錯誤したくなる
教材づくり
・子どもどうしの対話を
つなぐファシリテート

幼児期の遊びを通した学び
「安心して試行錯誤できる
体験的活動」

小学校の教科学習
「遊びを通した学びの良さを生かした
体験的活動」を取り入れながら、
資質・能力を育成！











幼児期の遊びを通した学び
→小学校の学び












9
言葉による伝え合い


10
豊かな感性と表現


1
健康な心と体


2
自立心


いち
34
8
数量や図形，標識や文字
などへの関心・感覚

算数科の実践例


3
協同性


7
自然との関わり・
生命尊重


6
思考力の芽生え


5
社会生活との関わり


4
道徳性・
規範意識の芽生え

6 思考力の芽生え

8 数量や図形，標識や文字などへの関心・感覚

色水遊び！
（量を意識しながら遊ぶ経験）



たくさんの色ができたよ！もっと作りたい！





どれくらいお花を入れたら
作りたい色になるかな？

どれくらい混ぜ合わせたら、
作りたい色になるかな？



小学校算数へのつながり
２年生「水のかさ」
５年生「体積と水の関係」
等に系統的につながる。



２年生　算数「水のかさのたんい」第１時

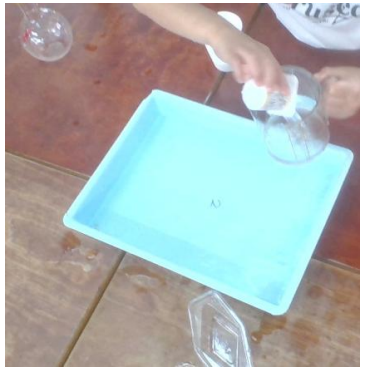
幼児期の水遊びの写真を見せる

水で遊ぶ時、水が多いのと少ないのと、どっちが楽しい？

多い方が楽しい！（生活経験）



・容器を満タンにして、移し替えたら分かる！（直接比較）
・ヨーグルトカップ何杯分で数えたら分かる！（任意単位）



同じ容器何杯分かで比べたんだね！どちらが多く入った？

数が多くて分からなくなっちゃった・・・

どちらのほうが、たくさんの水が、入りそう？



「りか」だいひょう！
丸ぞこフラスコ！

「さんすう」だいひょう！
けいりょうカップ！

どの容器を使うと、もっと分かりやすく比べられそう？（学びを深める問い）

紙コップが、一番たくさん水が入るから簡単そう！（適した任意単位の選択）

どちらの容器が、たくさん水が入るかな？

・どっちかな？
・調べてみたい！（自分事）

計量カップは紙コップ３杯分でちょうど！丸底フラスコは紙コップ３杯分だと溢れたね！（全体共有）



色々な容器（ヤクルト・ヨーグルトカップ・紙コップ等）を使ったら調べられるかな？班で調べてみよう！（体験的活動）

測り方が分かった！もっと色々なもので調べてみたい！